

令和2年度 課題②「支援学校卒業後も安心して生活できる環境を作るための支援体制を
在学生のうちに(高等部以前から)整えておくことが必要」について

WG	第4回	日時	令和3年3月16日(火) 10:00~12:00
場所	リモート	参加者	

協議内容

- ① 放課後等デイサービス事業所を対象とした調査(R3.2.17~3.2 実施 特別支援学校との連携について・特別支援学校について知りたいこと)の結果に関する考察
- ② 特別支援学校を知る研修の目的と内容の検討

方向性

- ・連携がうまく進んだ事例は担任や相談員ら、個々の意識や努力で進んでいる印象である。
- ・わからないことがあったときに、気軽に聞くことができる関係になると連携がスムーズに進むと思う。
- ・連携してうまくいった、という成功事例の積み重ねが必要であり、成功事例があると、自ずと学校が連携の必要性を感じるのではないかな。
- ・福祉ができることを知ってもらう機会があると、少しずつ連携の機会が広がっていくのではないかな。

研修目的・内容

- ・連携がうまく進んだ事例を特別支援学校と放課後等デイサービス事業所から発表することにより、お互いができることを知る機会を作る。
- ・研修後に参加者のグループワークを行い、現場間での率直な意見交換の場を設定する。

WG	第5回	日時	令和3年4月23日(金) 10:00~12:00
場所	リモート	参加者	

協議内容

- ① 特別支援学校と放課後等デイサービスの連携がうまく進んだ事例のきき取り
- ② 特別支援学校を知る研修の企画

研修(案)

- 内 容…「特別支援学校と放課後等デイサービスの連携～うまく進んだ事例を知り、お互いに明日からできそうなことをひとつ見つけよう～」(仮)
- 日 程…11月13日(土) 10:00~12:00 ※この日程で調整中
- 発 表 者…放課後等デイサービス職員・特別支援学校教員
- 受講対象…放課後等デイサービス職員、特別支援学校教員
- 方 法…オンライン開催 ※自立支援協議会で準備可能か、確認が必要